

平成 17 年度当初予算 施策別概要

532 快適で豊かな農山漁村づくり

(主担当部局：農水商工部)

- 53201 生産と生活の調和のあるむらづくり
(農水商工部)
- 53202 多様な交流によるむらの活力づくり
(農水商工部)

< 施策の目的 >

(対象) 農山漁村が

(意図) 多様な地域資源を活かした魅力ある地域になっている

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
農山漁村での交流人口	目標値	-	80,000 人	81,000 人	82,000 人
	実績(見込み)値	78,973 人	-	-	-

農山漁村地域における 1 日あたりの交流人口(観光レクリエーション入込客数推計書より算定)

< 平成 17 年度に残っている課題 >

人口の減少・高齢化、農林水産業の不振など厳しい状況にある農山漁村地域の活性化を図るため、地域による活性化の取組を継続して支援する必要があります。

農山漁村地域の有する公益的機能を継続して維持・増進していくため、地域住民等が行う農地等の保全管理活動の取組を引き続き支援する必要があります。

農山漁村地域の生活・生産基盤は、地理的条件等から都市部に比して格差が生じており、この解消に向けて、当該基盤の整備に計画的に取り組んでいく必要があります。

< 平成 17 年度の施策の取組方向 >

地域活動を活発化するとともに、新たな産業の芽を育むため、都市との交流に力点をおいた施策を展開することとし、地域が取り組む、交流拠点の整備・組織づくり・人づくり等に対して支援を行います。

農山漁村地域の有する多面的機能を維持するため、耕作放棄地の未然防止等の農地保全対策等に継続して取り組みます。

生産と生活の調和のとれたむらづくりを進めるため、農道や集落排水など生産・生活基盤の計画的な整備に取り組みます。

< 主な事業 >

(重) 心豊かな里づくり支援事業【基本事業名：53202 多様な交流によるむらの活力づくり】

当初予算額： 7,000 千円 5,700 千円

事業概要： 交流の「里づくり」を推進するため、地域住民、市町村、県などの協働による研究会等を開催するとともに、モデル的な「里づくり」を行う地域に支援し、県民に農山漁村地域の多面的機能を活かしたサービスを提供するシステムを確立し

ます。

山村振興特別対策事業【基本事業名：53202 多様な交流によるむらの活力づくり】

当初予算額： 199,620 千円 133,939 千円

事業概要：山村地域等の振興を図るため、市町村等が行う交流施設、地域活動施設の整備等に対し支援を行います。

広域農道整備事業【基本事業名：53201 生産と生活の調和のあるむらづくり】

当初予算額： 598,500 千円 619,500 千円

事業概要：広域営農団地育成対策の一環として農道網を整備し、農業生産の効率化、流通の合理化を図るとともに、農村生活環境の改善を図ります。

(重) 広域農道整備事業(緊急輸送路関連道路)

【基本事業名：53201 生産と生活の調和のあるむらづくり】

当初予算額： 1,627,000 千円 1,365,000 千円

事業概要：国道、県道を有機的に結び地震時の避難路、緊急輸送路を確保するため、地震防災緊急事業5箇年計画に位置づけられている農道3ヶ所の整備を進め、安全な避難路の確保等を図ります。